



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～

令和6年度
No. 11

2025. 2. 5

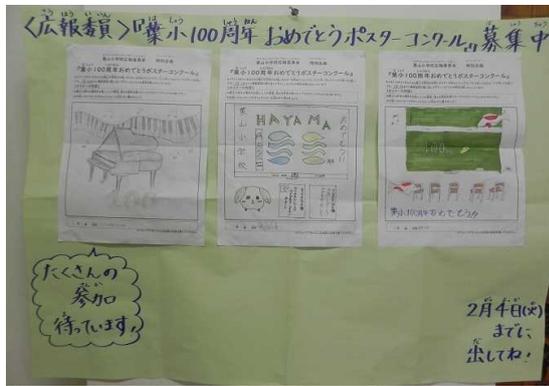
葉山町立葉山小学校

校長 安達 禎崇

◇葉小100周年おめでとう ポスターコンクール◇ (広報委員会・児童)



広報委員会の児童の皆さんが、もうすぐ100さいをおかえる葉山小学校のお祝いポスターを作るイベントを考えてくれました。題して「特別企画／葉小100周年おめでとうポスターコンクール」。内容としては『葉小の好きな場所やお気に入り



の教室、見える景色を絵で描く(アレンジもOK)』『お祝いのメッセージやキャッチコピーも添える』というもので、一人で作ってもグループで作っても良いとのこと。メ切は2月4日。どんな作品が出てくるか、楽しみです。

葉小100周年に向けては、今回の広報委員会さんのように、児童の皆さんからのお祝いのアイデア大歓迎。自分たちは何が出来るのか?、お誕生日(10月31日～式典は11月1日・フェスは11月2日～)に向けて先生方といっしょにぜひ考えてみてください。

◇◇米作りの集大成! お餅つき(5年生)◇◇

昨年12月23日(月)5年生がお餅つきを行いました。田んぼを貸して下さっている矢嶋さんの力をお借りして、代掻き、田植え、稲刈り、脱穀、そしてわら細工と、取り組んできた米作りの学習のフィナーレです。みんなで臼を囲んでペタンペタンつきました。

収穫できた餅米で自分たちでついた出来たてのお餅は、格別だったようです。杵や臼はもちろん、竈(かまど)や蒸籠(せいろう)など、昔の道具に直接、触れる体験ができたこともよい学習になったと思います。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



矢嶋さんの合図で餅つき開始!

勢いよく炎と煙が上がる竈

◇◇寒さの中、今年も元気にあいさつ運動◇◇



1月15日(水)と27日(月)、毎年恒例の「あいさつ運動」が行われました。PTAの皆さんと、町の青少年指導員の方がバス停側の階段下及び、正門に立って、登校してくる子どもたちに笑顔で「おはようございます」と声をかけてくださいました。

昨年度より、かわいらしい着ぐるみも復活。特に27日(月)には町のPR大使「ミュージー」も登場し、寒くて下を向いて登校していた子どもたちも自然と笑顔になり、元気にあいさつをしていました。気持ちの良い朝のスタートとなりました。

学校生活や日常生活において「あいさつをする」ということは、よりよい人間関係を構築していくうえでとても大切なことです。これからもみんなで笑顔のあいさつを心がけたいですね。

◇アースエコ(外部講師)さんによる特別授業(6年生理科)◇

1月27日(月)、理科の時間にNPO法人アースエコによる特別授業『楽しく実験/見つけよう私たちにできるエコ』を実施しました。授業では、日本の発電方法の70%近くは火力発電であること、そのためにCO2が大量に放出されていること、CO2削減のために、電気の使用量を減らす、つまり省エネが重要であることを、さまざまな実験をしたり、スライドを見てクイズ形式で答えたりしながら具体的に学びました。さらに、その学びを深めるために『各家庭で省エネの取組をすること』が課題に出されました。子どもたちは保護者の協力を得ながら課題に取り組み、実生活と結びつけながら省エネについて考えることができたようです。



◇神奈川新聞「教室に行こう」に掲載されました◇

1月27日(月)の神奈川新聞に、本校「杉の子学級」の授業が掲載されました。これは県教育委員会が、各学校等で行われている様々な取組みに関する情報を収集し「日々の授業の様子」や「子どもたちの声」など具体の姿を広く発信することにより、学校や子どもたちが自らの取組みに自信を深めてもらうとともに、他校の実践例を取り入れるきっかけづくりを提供しているものです。

今回は「杉の子学級」の日常の一コマである「朝の自立活動」が紹介されました。「一日の始めにたくさん体を動かし、心と体の調子を整える」ことを目的としています。

朝、安心して体を動かし、気持ちを整えることで子どもたちは落ち着いた一日をスタートさせています。

SNSの利用について

学校だよりNO. 4でSNSのお子さんの利用について注意喚起をしましたが、ご家庭でお子さんとルール等は作られているでしょうか？。私たち大人も使い方やその怖さに留意していることを伝えていただき、改めて情報モラルが育まれるようご協力をお願い致します。